

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	カムカムせんだい		
○保護者評価実施期間	令和8年1月15日		～ 令和8年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	4
○従業者評価実施期間	令和8年2月1日		～ 令和8年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月25日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご家族の方より、事業所の支援について満足いただいているとのお答えが多く寄せられていることが、事業所の強みだと考えられる。	・ご家族の方と出来るだけ密に連絡をとって、お話をさせていただきます。	職員間での情報共有をおこなって支援に反映させていきたい。より、満足度を高めることが出来るようにご家族とのやりとりを行っていきけるように心がけたい。
2	「個別支援計画」の内容や、説明がわかりやすく伝えられる内容になっていることが出来ているという評価をいただいている。	・文章をわかりやすく、課題と活動内容から目的や狙いを表現できるように心がけています。	・ご家族のニーズやご本人の課題についてご家族や本人とお話をしながら探っていききたいと思います。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	災害や、事故等の非常時の対応について課題があると考えている。	災害等を想定したマニュアルは作成しているが、職員間の周知に課題がある。そして火災の場合の通報・避難訓練は行っているものの、他の災害については具体的な動き方の確認の機会が少ないと考えている。	火災等の避難訓練は、引き続き実施する。その他の、地震や水害、事故等が発生した場合を想定しての具体的な動き方の確認をミーティングの中で行っていきたい。
2	保護者との連携の取り方について、改善が必要なおところがないか常に考えている。	支援について、ご満足いただいているという回答が多かったが、そこに甘んじることなく考えていかなければならない。連携とあって、こちらが言ったことがご家庭にとって、過度にプレッシャーになっていないか考える事がある。	伝え方の工夫や、ご家庭に伝える前に職員間で「何をどう伝えたいか」を共有して、ひっかかりがないか確認した後に、お伝えする等が必要だと考えている。それができる、職員の余裕と、共有のタイミングを作っていきたい。また、ご家庭のニーズを丁寧に把握できているのかについても「これでいい」と思い込まず対応していきたい。
3			